

○委員（赤司泰一君） 余計なお世話かもしれんけど、きょうも、家からこっちに来るまで、あそこが混むんです。本当に動かないんですよ、街道のほうから。抜本的な、もう一つのきちんとした幹線というのを確保しないと、多分、あそこの要求というのは今後さらに出てくると思う。本当に混み過ぎと思う。

○委員長（大石 泰君） ちょっと待って。この問題は、陳情は、向こうのたばこ産業のところの開発に係る道路とか何とかというのは、まだ調整区域でいろいろあるかもしれません。陳情として上がってきていて、そのことについての説明を受けているんですから、これから先のことについてはね……。

○委員（赤司泰一君） いやいや、でも……。

○委員（田中 允君） 関連しているからね。

○委員（赤司泰一君） うん、そう、これも鑑みながら、もう少し総合的に勘案しないといかんのやないかと思う。

○委員長（大石 泰君） 部長。

○建設部長（森下義明君） 委員お話のとおり、新庁舎ができた時点で周辺整備に取りかかったところでございます。当然、周辺の南側・北側道路、先ほど課長が言いました踏切も今、実施中でございます。

ただ、もう少し大きな視点から見たときに、市内全域の交通体系というのは大切なものと私どもも判断しております。それに沿って、都市計画道路の整備また見直し等を考えるに当たっての参考にさせていただきたいと考えております。

以上でございます。

○委員長（大石 泰君） 田中委員。

○委員（田中 允君） それで、イオンの前からずっと行って、いつも今まで右折して文化会館とか行きよったたいな。あそこに行かんで、文化会館のほうに右折してたばこ産業に突き当たって左に曲がっていく交通が多いわけよ。今赤司委員が言われたように、そのあたり、まずこの地域を総合的に整備をしてもらいたいです。

○委員長（大石 泰君） いいですかね。今執行部から説明がありましたように、今委員からも要望がありましたように、この問題についてはしっかり考えていただきまして、議会としての議案審査の所管事務調査の参考とさせていただきながら、引き続き考えていってもらおうようお願いして、この件を終わりたいと思います。

次に、所管事務報告、県営高尾川・県営鷺田川改修事業の進捗についてお願いします。

課長。

○土木課長（山田 学君） それでは、座って説明させていただきます。

前のスライドにて説明させていただきます。県営高尾川・県営鷺田川改修事業の進捗について報告いたします。

まず、高尾川床上浸水対策特別緊急事業の工事進捗についてです。地下河川築造工事につきましては、シールドマシンによるトンネル掘削に着手しているところでございます。発進立坑から約140メートルまで掘削が進んでおり、現在、シールドマシンの点検作業を行っているところでございます。次に、水道橋の撤去工事につきましては、2月末に護岸工事が完了しており、水道橋周辺の工事は3月末で全て終了となります。以上が高尾川の工事進捗になります。

続きまして鷺田川河川改修工事の進捗について報告いたします。現在、到達立坑下流側の護岸工事が行われており、3月末に完了する予定となっております。今、スライドの緑の部分の工事が進められているところでございます。

以上で土木課の報告を終わります。

○委員長（大石 泰君） 何か質問はありますか。副委員長。

○副委員長（山本加奈子君） 今のシールドマシンですけれども、うちにもこの間、「地域の方へ」という通達が来ていて、かたい岩にぶつかって、今、中止になっているというふうに書いてあったんですね。それについて何か聞かれていますか。1カ月ぐらい前からその話を聞いていて、しばらく作業が進んでいないからでき上がりが遅くなるのではないかという不安の声をちょっと聞いたものですから、お尋ねします。

○委員長（大石 泰君） 部長。

○建設部長（森下義明君） 今委員仰せのとおりです。先ほど課長からも報告がありましたように、発進立坑から140メートルほど、初期掘進が終わったところでございます。当然、ボーリング調査を事前にして地質をはかりながら実施したところでございますが、實際上、掘り始めたときを検証するためにも、現在、点検をさせていただいております。

これがシールドマシンで、掘り進めている先端部でございます。一番前の黄色いぶつぷつしたもの、これが刃先といって岩盤を削っていくところでございますが、その刃先の点検を今実施、確認しているところでございます。その確認が終わり次第、再掘削に入ると県のほうから聞いているところでございます。

当然、工期を周辺の方々は御心配だろうと思いますが、今のところ、県としても、これを再掘削することによって工程どおりに終わらせるという予定で進みますという言葉をおっしゃっているところでございます。御心配かけて申しわけございません。

○委員長（大石 泰君） ほかにありませんか。

辻本委員。

○委員（辻本美恵子君） というのは、今山本副委員長が言われたかたい石が出て、それをあの刃で砕けるかどうかの点検という意味でしょうか。

○委員長（大石 泰君） 部長。

○建設部長（森下義明君） 岩盤とか、いろんな地層があるということは事前のボーリング調査で確認をしているところでございますが、實際上、岩盤のかたさが想定どおりなのかというのも踏まえての点検だと聞いております。

○委員長（大石 泰君） ほかにありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（大石 泰君） なかったら、この報告を終わりたいと思います。

しばらく休憩します。

---

休憩 午前9時40分

再開 午前9時41分

---

○委員長（大石 泰君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

部長のほうから紹介をお願いします。

○建設部長（森下義明君） また職員がかわりましたので、自己紹介させていただきます。

○建築課長（永利啓次君） 建築課長、永利です。よろしくお願いします。

○空家対策・建築計画担当係長（山本裕介君） 建築課の空家対策・建築計画担当の山本です。よろしくお願いします。

○委員長（大石 泰君） よろしくをお願いします。

それでは、筑紫野市公共建築物長寿命化計画について報告をお願いします。

課長。

○建築課長（永利啓次君） 6月議会でも御報告しておりました筑紫野市公共建築物長寿命化計画を作成しておりますので、ここで御報告させていただきたいと思います。

内容につきましては、係長の山本からさせていただきます。

○委員長（大石 泰君） 係長。

○空家対策・建築計画担当係長（山本裕介君） それでは、お手元にお配りしています筑紫野市公共建築物長寿命化計画（概要）をごらんください。